



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760



ロータリーの心を
Rotary International

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 1997-'98

国際ロータリー第2760地区 ガバナー 犬飼栄輝

事務所 〒450 名古屋市中村区名駅1-2-4 名鉄グランドホテル14階417号室

TEL 052-561-0020 FAX 052-561-0021



1998.1.1 No.7

ロータリー理解推進月間[1月]



'98 新春を迎えて

1997～'98年度 国際ロータリー第2760地区

ガバナー 犬飼 栄輝

明けましてお目出とうございます。

ロータリアンの皆様は、ご家族お揃いで、お健やかに98年の新春をお迎えのことと存じます。

正直言って1年前、すなわち去年の今頃私たちは、日本経済の前途、いや日本という国の仕組みについて、その基礎をゆるがす出来事がこんなに続いておきるとは、夢にも思いませんでした。

最近はや予測不能のことばかり。空前の金融不安と不況感、この後も何がおきるかわからない、何がおきても不思議でない暗やみ時代に、日本全体が突入した感じです。

マスコミも「せつな」な報道は熱心ですが、予知能力は今一つ。いわゆる評論家に至っては、予測はあたらないのが当たり前みたいです。

21世紀まであと3年、これから始まる世紀末の3年は、国民にも企業にも1年、1年が更にシンドいことになりそうです。

しかし昨年は私たちに、明かるいニュースもありました。中部新空港には本格的なゴーサインが出され、6月には2005年の愛知万博が決定をみました。それは中部地方を舞台とする国際交流の場を拡大し、21世紀初頭の経済と文化の発展に、大きな役割りを果たすでしょう。

「朝の来ない夜はない」と言います。98年がどのような年となるにせよ、この天下騒乱の時代、私たちが覚悟しておかなければならぬことを、自戒をこめて要約してみました。

○金融不安は国の経済全体の課題として、解消しなければなりません。もちろん預金者保護、銀行の救済が優先すると思いますが、一方で金まわりが非常に悪くなった一般企業も大変です。98年に、日本が倒産列島にならないよう、効果的な対策が望まれます。

○規模の大小に関係なく、企業のサバイバル作戦は至上命題です。しかしそれは、企業倫理と企業の社会貢献を常に視野に入れて、行なわれるべきだと思います。

○リストラとは店を閉めたり、人員削減をはかることだけではありません。それはみんなが

プロになること。プロとして生産やサービスを通し、お客様の十分な満足を得て、適切な対価をいただくことです。

○どうでもいいことと、肝じんなことを区別できるようにになりたいと思います。ガラクタと大事なものを一緒にしてはなりません。

いつの時代でも「まじめ」と「けじめ」はすべての基本です。それはロータリーの職業奉仕の心にも通じていると思います。

○2倍チエを出し、2倍働かなければならぬ年がやってきました。問題は働く時間の長さではなく、やろうとしていることの中身です。お客様にも、職場のなかでも「ホーレンソー」つまり報告と連絡、相談を2倍にしましょう。サラリーマンは一に我慢、二に辛抱。経営者も忍の一字と率先実行の1年です。

○きびしい時代だからこそ、明かるさを失わないようにしたいと思います。笑いは神様が人間だけに与えてくれた心と顔の働きです。スマイルとユーモアで、親切や思いやりの心を精いっぱい表現しましょう。

自分に言い聞かせるつもりで、いろいろ並べてみましたが、要は実行です。

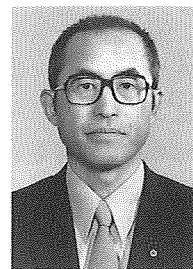
行きつく処は「SHOW ROTARY CARES」ということになるのでしょうか。

なお毎年1月は、ロータリーの理解推進月間になっています。クラブのなかでは、私たち自身がロータリーの歴史や知識を更に勉強し、親睦と奉仕活動のエネルギーにしたいと思います。

クラブの外に向けては、広報活動を一層強化して、ロータリーが一生けん命やっていることを、一般市民の皆様によく理解していただけるよう、特別のプログラムをお願いしたいと存じます。

めでたさも「中くらい」のお正月です。任期もちょうどなかばとなりました。後半期は内容の充実をはかり、前半では忘れていた自分を磨くことにも、力を注ぎたいと思います。格別のご指導とお力ぞえたまわりますようお願いいたします。

国際ロータリー第2760地区 1997年～'98年度地区大会「飛鳥」船上で開催 「21世紀に向かって “創造と交歓” in 田原」



RI.第2760地区、地区大会

大会委員長 広中 康男 (田原RC)

今年度の国際ロータリー第2760地区、地区大会は、秋田県大館市よりRI会長代理今井篤様ご夫妻をお迎えし、ご来賓として愛知県副知事佐治正之様、愛知県議会議員山田吉男様、田原町長白井孝市様、赤羽町長鈴木甚吾様他多数の方々のご臨席と会長、幹事の方々をはじめ多くのロータリアンとご家族の皆様、地区内外より2500有余名のご参加を得て盛大に開催することができましたことは無上の喜びでありました。

特筆すべきは幕末の先覚者渡辺華山の郷土田原町と世界に誇るトヨタ自動車様及び関連会社様のご好意と、犬飼栄輝ガバナーをはじめパストガバナー、分区代理、地区役員、そして多くの方々の温かいご支援により前代未聞の船での大会ができましたこと

であります。船での大会にはやはりなかなか難しい点多くあり、会員一同各部署において誠心誠意頑張ったと自負致しておりますが、不手際や不行き届きの点多々ありご不便をおかけしたと存じます。

しかし、ロータリアン同士の絆がいつそう強まり和を深めることもできたと感じております。そして、今井篤様の心の広さ、温かさ、人間的スケールの大きさにふれることができ、感謝致しております。

この大会で様々なことを学ばせていただきました。

いろいろとご指導いただきました方々に心からお礼を申し上げる次第であります。

大会3日間を通してのそれぞれの催しについては担当委員長よりご報告をさせていただきます。

誠にありがとうございました。



船内グランドホール メイン会場

今回の地区大会は、『21世紀に向かって“創造と交歓” in 田原』をテーマに、トヨタ自動車田原工場の田原バースに豪華客船飛鳥を接岸し、陸上にテント村を設営してにぎにぎしくかつ楽しく、開催された。登録者数はロータリアン2,391名、ゲスト182名の計2,573名。

大会第1日目 11月8日(土)

会場 / トヨタ自動車田原工場田原バース
飛鳥船上&大型テント村

10:00 地区諮問委員会

信任状資格審査委員会 選挙管理委員会 大会決議委員会 登録委員会

11:30 R.I.会長代理を囲む昼食会

12:00 本会議登録受付開始

12:45 本会議開催

14:10 ロータリーミーティング

テーマ「ロータリーの心を、自然と共に。」
表彰 他

17:15 本会議閉会

18:30 R.I.会長代理ご夫妻歓迎夕食会

本会議は、広中康男大会委員長の「飛鳥船上の地区大会を開催できたのは犬飼ガバナーはじめ皆さんの協力のおかげであり、感謝している。大会が実り多いものであることを期待している」と開会の辞の後、犬飼栄輝ガバナーが「かつてない“船上大会”を無事開催でき、皆さんに心から感謝している。今回のテーマでもあるグレンW・キンロス会長のテーマ『ロータリーの心を』は広い意味があり、その心を形で表すのは大変なことだが、この大会の成果が大きなウエーブとなって広がっていくことを期待している」、今井篤RI会長代理の「第2760地区は模範的な地区であり、大会の成果を地元（秋田・大館RC）に持ち帰って普及したい」とのあいさつで開会した。



RI会長代理 今井ご夫妻

「ロータリーの心を、自然と共に」とのテーマの下にロータリーミーティングが行われ、国立豊橋技術科学大学名誉教授佐々木慎一氏がテーマに基づいて講演。続いて大会記念事業として来年に開催される「ねんりんピック'98」の準備資金として愛知県に150万円を寄贈。佐治正之愛知県副知事（知事代理）に犬飼ガバナーが手渡した。また、国際交流事業の一環であるGSE研究グループ交換派遣団を発表した。この後RI会長賞やガバナー賞の表彰が行われ、最後に、松本直前ガバナーが「一年間にわたって大きな成果を挙げることができたのは、皆さんの協力のおかげであり、心から感謝している。今後も犬飼ガバナーの下に大きな成果を挙げることが期待している」とあいさつ。林成樹大会副委員長が閉会の辞を述べて終了した。

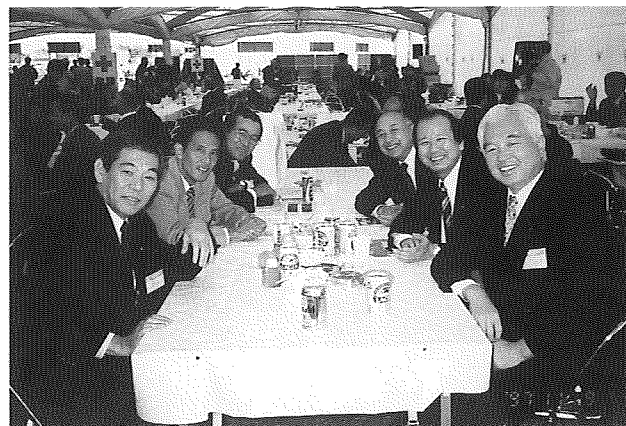
午後5時30分には夕食会参加者以外の会員は下船し、同6時に飛鳥は出航。船上では、RI会長代理を囲む夕食会やミュージカルのショー等が催され、楽しい一夜が過ごされた。



出航風景



歓迎夕食会



大会第2日目 11月9日(日)

会場 / トヨタ自動車田原工場田原バース
飛鳥船上&大型テント村

- 10:30 本会議登録受付開始
- 11:30 RI会長代理主催顕彰昼食会
(新PHF、新MF、新BF、新米山功労者)
参加者昼食
- 12:30 本会議開会
- 14:30 青少年奉仕活動の紹介
- 15:20 特別記念講演
講師/飛鳥船長 幡野 保裕氏
- 16:15 講評
- 17:00 本会議閉会

大会2日目は、前日に続き飛鳥船内の本会議場(グランドホール)ほか、船内ラウンジ、テント村に分かれて開催。本会議場の模様はモニターで中継。

本会議は広中康男大会委員長の開会の言葉、物故会員追悼・黙祷、来賓・特別出席者と出席クラブの紹介、能勢寛道田原RC会長の歓迎あいさつなどの後、主催者を代表して犬飼ガバナーがあいさつ。

RI会長代理現況報告では、今井篤会長代理が「日本はおろか、おそらく世界初の船上大会となった。実り多い大会となることを祈ります」と述べた後「奉仕の輪を広げ、ロータリーの心を世界に広め、世界をより良くしよう」とのグレンW・キンロスRI会長のメッセージを伝えた。

その後、各種大会決議事項が採択され、記念事業発表や目録贈呈がなされた。また、ガバナーノミニー内藤明人氏のあいさつに続いて、次期ガバナーノミニー野村重彦氏(刈谷RC)が紹介された。

大会後半は、ロータリー財団奨学生、青少年交換学生、米山記念奨学生、インターアクトクラブ、ローターアクトクラブの活動状況がそれぞれ紹介され、ガバナー表彰・感謝状の贈呈も行われた。

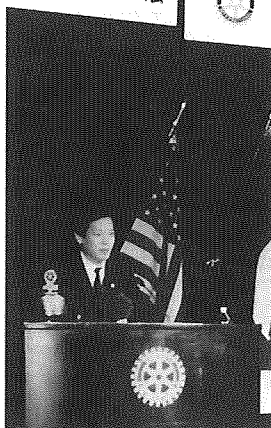
記念講演は、飛鳥船長の幡野保裕氏が「世界の国あれこれ」のテーマで講演。クルーズと海の素晴らしさ、世界の文化の違いなどを語った。

最後に今井RI会長代理が「この大会は豪華客船飛鳥船上で行われたが、飛鳥は客船の最高ランク・ファイブスター(五つ星)。大会もファイブスターだった」とまとめ、次年度地区大会ホスト

クラブとして名古屋東南RC(久野博淳会長)が紹介された後、ロータリーソング「手に手つないで」を斉唱して大会二日目を終了。

会場が船上とテント村という形であったため、ホストの田原RCとコ・ホストの田原パシフィックRCのメンバーは大変な努力をされた。しかし、テント村における各種行事や「友愛の広場」における各種飲食物等は、大変に充実しており、本当ににぎやかで楽しい大会であった。

2760地区 地区大会



飛鳥船長 幡野保裕氏



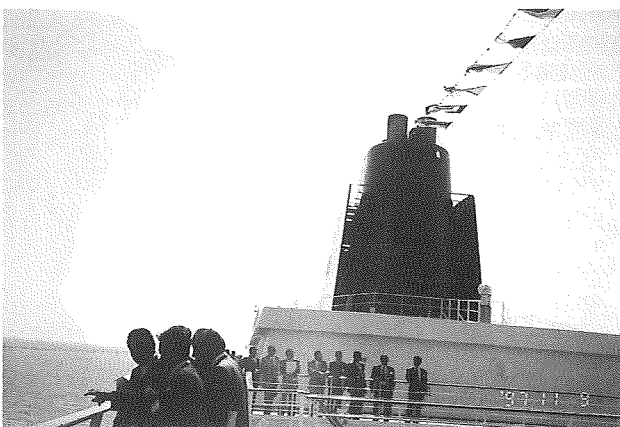
内藤ガバナーノミニー



野村次期ガバナーノミニー



次年度ホストクラブ
名古屋東南RC 久野会長



船上スカイデッキでくつろぐ大会参加者

RI会長代理主催顕彰昼食会

と き 平成9年11月9日 午前11月30分
 ところ 飛鳥10デッキ ビスタラウンジ
 主席者 新PHF 新MF 新BF
 新米山功労者の皆様と
 RI会長代理 今井篤様 とよ様ご夫妻
 第2760地区 犬飼栄輝ガバナー 喜美子様
 宮地信尚パストガバナー 昭様

地区幹事片山主水ご夫妻、広中大会委員長出席のもと、地区大会史上初めての試みである船上大会が開催されました。飛鳥船上10デッキのビスタラウンジ、天候は日本晴、海につきものの風も無く、暖かい日で、出席者の皆様の笑顔が全てを物語っております。地区幹事片山主水氏から開会の挨拶。続いてRI会長代理今井篤様から、キンロスRI会長メッセージが伝えられ、第2760地区犬飼栄輝ガバナーが、出席された皆様の実績とご協力に対する深甚なる感謝と、本年度の方針について熱心に語られました。

特別ゲストの宮地パストガバナーは、同期の今井篤氏との出会いから、氏の幅広い交友と深い友情を尊敬をもって語られました。(財)ロータリー米山記念奨学会理事の田中パストガバナーのご挨拶に続き、片山地区幹事より乾杯のご発声。和やかな雰囲気の中、無事終了しました。



渥美郡内小学生及び海洋少年団員200名を招いての「飛鳥」見学会



青少年活動紹介



ライラセミナーホストクラブ紹介



第2540地区
 作佐部ガバナー、
 第2610地区
 仲谷ガバナーご夫妻
 と鈴木地区副幹事

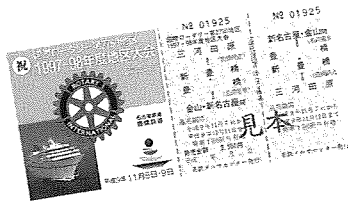


今井篤RI会長代理ご夫妻と
 RI会長代理エイド
 宮地パストガバナーご夫妻



RI会長代理ご夫妻とガバナーご夫妻

地区大会報告



記念乗車券



テント村



表彰

R.I.会長賞(地区)

第2760地区 1996～97年度 ガバナー 松本 宏

R.I.会長賞(58クラブ)

●尾張第一分区

知多RC 半田RC 半田南RC 東知多RC 常滑RC
東海RC

●名古屋第一分区

名古屋RC 名古屋南RC 名古屋港RC 名古屋瑞穂RC
名古屋中RC 名古屋西RC 名古屋大須RC
名古屋名南RC 名古屋名駅RC 名古屋東南RC
名古屋栄RC 名古屋西南RC

●名古屋第二分区

名古屋千種RC 名古屋東RC 名古屋北RC
名古屋名北RC 名古屋名東RC 名古屋守山RC
名古屋昭和RC 名古屋和合RC

●東尾張分区

犬山RC 江南RC 名古屋空港RC 瀬戸RC

●西尾張分区

あまRC 尾西RC 一宮RC 一宮北RC 西春日井RC
一宮中央RC

●東三河分区

渥美RC 新城RC 田原RC 豊橋RC
豊橋ゴールデンRC 豊橋北RC 豊橋南RC 豊川RC
豊川宝飯RC 田原パシフィックRC
豊橋東RC

●西三河第一分区

岡崎RC 岡崎東RC 岡崎城南RC 岡崎南RC 豊田RC
豊田東RC 豊田西RC 豊田三好RC

●西三河第二分区

安城RC 知立RC 西尾KIRARA RC

会員増強優秀クラブ

名古屋南RC 岡崎東RC 東知多RC 名古屋錦RC
豊橋南RC 豊橋東RC 岡崎RC

年間出席率優秀クラブ

11クラブ(100%)

名古屋港RC 名古屋瑞穂RC 名古屋和合RC 犬山RC
春日井RC 西春日井RC 津島RC 田原RC 豊橋東RC
刈谷RC 知立RC

ロータリー財団寄与率優秀クラブ

名古屋東RC 岡崎南RC 知立RC 豊橋東RC
名古屋名南RC

米山功労優秀クラブ

●1千万円達成クラブ

名古屋名南RC 豊橋ゴールデンRC

●2千万円達成クラブ

あまRC 犬山RC

●3千万円達成クラブ

名古屋瑞穂RC 岡崎RC

米山寄与率優秀クラブ(1人当たり寄与額)

名古屋名南RC 刈谷RC 一宮RC 豊橋ゴールデンRC
名古屋名東RC

国際貢献賞

名古屋大須RC(青少年交換) 高浜RC(同)
名古屋名北RC(W・C・S)

環境保全賞

豊橋ゴールデンRC 豊田三好RC

感謝状贈呈

名古屋名東RC

97-98年度のための地区協議会ホストクラブ

犬山RC

新世代のためのロータリー園遊会ホストクラブ

本地区大会に関する表彰

最遠隔地参加クラブ

第2540地区 秋田本荘ロータリークラブ

最多人数登録クラブ

豊橋ロータリークラブ 123名



大会第3日目 11月10日(月)

地区大会記念ゴルフ大会

会場 伊良湖シーサイドゴルフ倶楽部

当日は快晴、無風、絶好のゴルフ日和りに恵まれました。

競技方法は18ホールズストロークプレー、Wペリア方式、女性、シニア（60才以上）はフロントティー、（赤亀、金亀）使用可、伊良湖シーサイドゴルフ倶楽部のローカルルールを適用、同ネットの場合は年長者が先順位にて行われました。

午前8時アウト・イン同時スタート（各21組、計42組）にて競技が開始されました。

午後3時30分よりパーティー及び表彰式が行われました。

表彰者（敬称略）

●シニアの部（60才以上）

優勝 伊藤 弘繁（名古屋西南RC）
ベストグロス賞 金森 英夫（稲沢RC）

●一般の部（60才未満）

優勝 大久保 肇（田原パシフィックRC）
ベストグロス賞 土井 喜久夫（渥美RC）

●レディースの部

優勝 菊岡 深勢子（名古屋名南RC）

●ドラゴン賞 シニアの部

No 1 柴田 茂（豊橋南RC）
No10 片山 卓雄（渥美RC）

●ドラゴン賞 一般の部

No 7 水野 吉紹（名古屋北RC）
No18 神尾 政好（豊川RC）

●ニアピン賞 シニア・一般共通

No 3 吉田 民雄（尾西RC）
No 8 平野 義郎（田原パシフィックRC）
No12 鈴木 行久（豊橋北RC）
No16 平井 正寿（渥美RC）

その他、特別賞、飛び賞等、盛り沢山の表彰式でした。



ファミリープログラム



あわただしく田原町博物館へ到着
幕末の先覚者渡辺華山の遺墨を鑑賞



隣接の華山開館にてティータイム
田原RC能勢会長夫人が歓迎挨拶



参加の皆様と記念撮影
（緑のタスキはホストクラブのご夫人）

●名古屋名北ロータリークラブ



●平成9年10月22日
●名古屋不二パークホテル

●会長／藤原 研一
●幹事／渡辺 泰彬
●会員数／76名

例会に先だちガバナーに当クラブの今年度の主要計画を報告致しました。

1. インタラムロスR.C.の育英基金とそのケア 2. 特色あるクラブ作りの為のビジョン21委員会設置 3. 強力な会員増強 4. 新世代の育成としての名古屋名城R.A.C.の支援 5. 環境問題として黒川の浄化事業支援等

ついで名古屋錦R.C.と合同で実り多い例会をもつことができました。ガバナーからはルールの中で楽しい団体であると同時に、気配り思いやりのある奉仕活動ができる様ご指導いただきました。又、星野富弘氏の作品を通しての生き方について貴重なお話を伺い会員一同感動致しました。今年度から始まった合同例会と新リーダーシッププランは今後も是非継続をしてもらいたいと思います。

●名古屋錦ロータリークラブ



●平成9年10月22日
●名古屋不二パークホテル

●会長／長谷川 正孝
●幹事／三浦 俊彦
●会員数／66名

犬飼栄輝ガバナー、片山主水地区幹事、山田静夫名古屋第二分区代理をお迎えし、名古屋名北R.C.との合同例会「ガバナー公式訪問」が名古屋不二パークホテルにおいて開催された。例会に先立って行われた会長幹事協議会では、出席率向上について「例会に規則で出ているのか楽しみで出ているのか」とガバナーが問われ、「楽しみとして出席するような意識を会員が持てるように」と述べられた。また地区関係費の負担増についての質問に答えられ、目指すは小さな政府であり原点はクラブだが、地区の役割も大きくなっている現状を訴えられた。例会でのスピーチにおいては、画家であり詩人である星野富弘氏の詩を紹介され詩人の物事を見る目の豊かさへの共感を語られた。ガバナーの飾り気のない人間的な語り口が印象に残る公式訪問であった。

●岡崎南ロータリークラブ



●平成9年10月28日
●名鉄岡崎ホテル

●会長／都築 斉
●幹事／大久保 武
●会員数／116名

岡崎城南R.C.と合同例会のガバナー公式訪問は、新リーダーシッププランに基づく新しい方式によるものであり、これは犬飼ガバナーの大英断と思っています。とかくロータリーにおいては新しい事をしたり、従来の方法を変えたりすると「コッソ」と叩かれやすい風潮があると感じていただけに、まさに拍手喝采です。当日は夜間例会でしたので時間もたっぷりとなり、懇親会では全テーブルを夫々廻って下さり「乾杯」の声が終始絶えることなく続き、ガバナーには遅くまでお付き合いをしてくれましたが、その酒量と最後の「手に手つないで」まで赫灼としたお姿に敬服いたしました。

●岡崎城南ロータリークラブ



●平成9年10月28日
●名鉄岡崎ホテル

●会長／宮島 好弘
●幹事／小出 浩義
●会員数／80名

去る10月28日、犬飼ガバナー、有馬西三河第一分区代理、片山地区幹事をお迎えし、岡崎南R.C.との合同例会が開催されました。当日は、親クラブの皆様とお会いすることができ楽しい例会を過ごさせて頂きました。協議会においては、分区代理が当クラブ会員ということが緊張をやわらげ、和やかに進行することが出来ました。例会スピーチでは、ユーモアやジョークを交えてのご指導大変有り難く、ガバナーの人格に魅せられました。懇親会では、自ら全テーブルの会員にお声を掛けられ親睦を深められ、心暖まる励ましを頂き有難うございました。最後に、ガバナーよりご指導頂きましたことを次へのステップ21世紀に向けて生かしていきたいと思っています。

●一宮北ロータリークラブ



- 平成 9 年10月29日
- 一宮商工会議所

- 会 長／大森 克孝
- 幹 事／加藤 勉
- 会員数／85名

生れも育ちも一宮である犬飼ガバナーの公式訪問を一宮中央R.C.と合同で開催し、会員の中には同級生やお知り合いの方がたくさん見え、アットホームで大変有意義な充実した例会でございました。

35年の歴史と伝統の中にも大変活力ある楽しいクラブであると、おほめの言葉を頂き、又会員増強とロータリー活動のPR等ご指導して頂きました。今後の活動に一同全力を尽くしたいと思っております。どうもありがとうございました。

●一宮中央ロータリークラブ



- 平成 9 年10月29日
- 一宮商工会議所

- 会 長／加藤 康治
- 幹 事／多田 博剛
- 会員数／75名

10月29日犬飼ガバナーをお迎えし、2クラブ合同で行われました。事前の会長幹事会にはニューリーダーシッププランの新しい地区方針と諸処の活動方針に基づきご指導を賜りました。犬飼ガバナーの思いやりのあるお人柄に接し、多くの会員にとって感銘深い公式訪問でありました。

懇親会では多くの会員と杯を交わされ大きな輪を広げることが出来ました。又、ガバナーより多大な評価を頂き、ご指導頂きましたことを今後のクラブ活動に反映させ、努力してまいりたいと思っております。

●碧南ロータリークラブ



- 平成 9 年11月11日
- 衣浦グランドホテル

- 会 長／都築 忠知
- 幹 事／杉浦 健次
- 会員数／83名

高浜ロータリークラブとの合同例会の形態で、ガバナーをお迎えしました。お許しを願って碧南R.C.主導の流れとなりました。

会長告知そして高浜ロータリークラブのガバナー表彰（国際貢献賞）の披露があり、次いでガバナーのスピーチをいただきました。

全会員各人の机には菊花の満開となった小鉢が配置され、いっぴく和やかな華やいだ雰囲気の中で進行しました。終了後は会員各人が小鉢を家庭の一隅で飾っていただきたいという意向です。（ガバナー訪問時の碧南ロータリーの伝統行事）

●高浜ロータリークラブ



- 平成 9 年11月11日
- 衣浦グランドホテル

- 会 長／松井 勝彦
- 幹 事／橋本 真二
- 会員数／54名

犬飼栄輝ガバナー、片山主水地区幹事、杉浦重行西三河第二分区代理をお迎えしての公式訪問が、碧南R.C.との合同例会で開催されました。前日まで田原での地区大会を盛大に挙行され、さぞ、お疲れのことと心配しておりましたが、会長・幹事・役員を交えた協議会では、適切にご指導と励ましのお言葉を頂き恐縮いたしました。地区大会本会議におきまして「国際貢献賞」の表彰を頂き心からお礼を申し上げます。碧南R.C.とは、同一の経済地域、地場産業のため大方の会員が顔馴染で、例会の席も自由としたことも幸いし終始和やかな例会とすることが出来、この形式を採用されたガバナーに感謝致します。

●名古屋南ロータリークラブ



●平成9年11月12日
●名古屋観光ホテル

●会長／大島 規彦志
●幹事／鈴木 邦夫
●会員数／135名

11月12日、名古屋南・瑞穂両R.C.合同ガバナー公式訪問例会に、犬飼ガバナー、片山地区幹事、堀田分区代理の皆様をお迎えし、和やかに開催できましたことを心より感謝申し上げます。

地区大会を終えたばかりとは思えないほどお元気な様子の犬飼ガバナーより、会長幹事協議会においては、適切なアドバイスと有難いご評価をいただきました。

例会では、親子兄弟クラブという間柄かガバナーもリラックスされ、お人柄がにじみでる暖かい話のお話などいただき、会員一同深い感銘を受けました。大変ありがとうございました。

●名古屋瑞穂ロータリークラブ



●平成9年11月12日
●名古屋観光ホテル

●会長／三島 清
●幹事／大川 嘉成
●会員数／101名

本年度のガバナー公式訪問は、新リーダーシップ・プランのもと、名古屋南R.C.と合同例会の形式で行なわれました。名古屋南R.C.の方々と一同に会する機会を得、かつガバナーの格調高いお話をいただいたことに、一同感激した次第であります。

例会前の協議会において、当クラブの実情等を評価して戴く一方、会員増強について、課題をご指摘戴きました。このことを充分意識し、後半の活動をすすめてゆきたいと考えています。

●新城ロータリークラブ



●平成9年11月14日
●新城市商工会館

●会長／神本 敏治
●幹事／河合 育太郎
●会員数／68名

本年は、ガバナーの英断により新リーダーシッププランが試みられました。お陰で兄弟クラブである奥三河R.C.と新城R.C.が、初めての合同例会を持つことができました。旧交を暖めたり、新たな友情が生まれたり、大変有意義な公式訪問例会でした。

地区協議会から地区大会まで数度ガバナーにお会いして、素晴らしいお人柄に尊敬の念をいただいていた。本日真近に接し、改めてその感を強くしました。人情味あふれる卓話の中に、ロータリー精神の真髄を垣間見た気がします。今後もこのような機会を与えて頂ければ大変ありがたいと思います。希望として、地理的条件を考慮しながら組合わせクラブを時々変えて頂ければ、と考えます。

●奥三河ロータリークラブ



●平成9年11月14日
●新城市商工会館

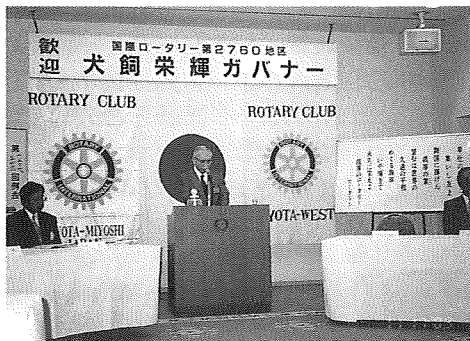
●会長／新木 守
●幹事／金田 直孝
●会員数／39名

11月14日新城R.C.と奥三河R.C.の合同公式訪問が犬飼ガバナーをお迎えして、和やかな雰囲気で行われました。

例会に先立ち「協議会」が行われました、奥三河R.C.はテリトリーも広く例会出席等大変だろうが、聞くとところなかなかしっかりやっていると、又今年度会員増強目標10名は素晴らしい事だとの言葉を頂きました。

協議会例会を通して、犬飼ガバナーのお人柄に接し、会員一同感動致しております。今年度目標達成に向かって努力致します。

●豊田西ロータリークラブ



- 平成 9 年 11 月 17 日
- ホテル豊田キャッスル

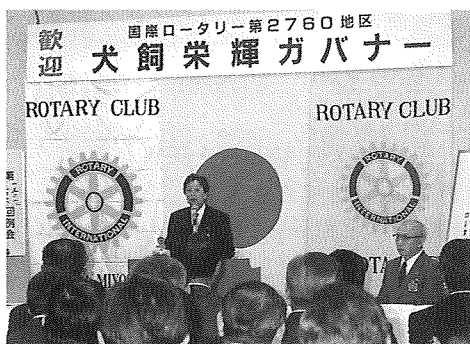
- 会 長／稲熊 昭彦
- 幹 事／早川 泰雅
- 会員数／104名

犬飼ガバナーのご提案による、ニューリーダーシッププランに基づいて、豊田三好R.C.の皆様と共に夜間例会にて、犬飼ガバナー、有馬分区代理、片山地区幹事をお迎えしました。夜間例会ということもあり、例会場と懇親会場を分け、時間も30分延長させていただきました。

会長・幹事協議会に於いては、現在当クラブが推進しております、スリランカの子供達の教育基金の設立、高齢者ネットワーク作りなどに高い評価をいただきました。

例会での犬飼ガバナーのお話は、サイパンで全員玉砕された遺族に同行され、土をもって帰られたことなど、ガバナーのお人柄がしのばれ印象深くお聞きしました。

●豊田三好ロータリークラブ



- 平成 9 年 11 月 17 日
- ホテル豊田キャッスル

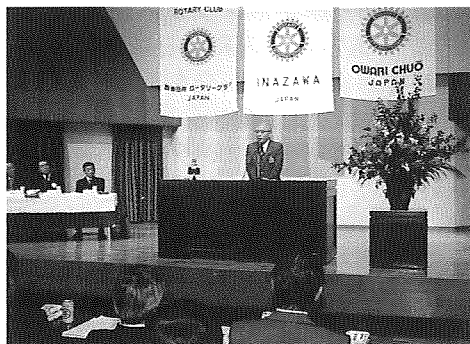
- 会 長／田岡 鈺郎
- 幹 事／野々山 彰
- 会員数／37名

日本サッカーチームがイランを破り、初めてW杯フランス大会に出場が決定した「日本中が明るい日」に、犬飼ガバナー、有馬分区代理、片山地区幹事をお迎えすることができました。

豊田西R.C.との合同例会に先だち、会長・幹事協議会では、会員増強問題を始め様々な角度からご指導をいただくことができました。

また、犬飼ガバナーの卓話は、ヒューマンイズムと感性とユーモアにあふれ、出席者一同R.C.の神髄に触れた思いでした。

●稲沢ロータリークラブ

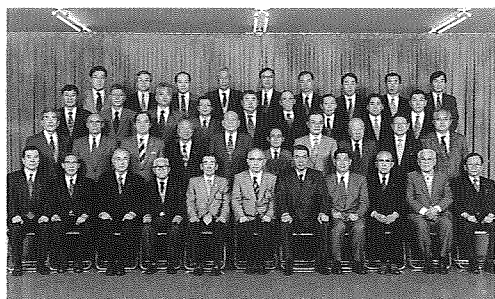


- 平成 9 年 11 月 19 日
- 稲沢市勤労福祉会館

- 会 長／山田 武
- 幹 事／服部 孝至
- 会員数／69名

11月19日稲沢R.C.1700回という区切りのよい例会に、犬飼ガバナー、宮崎地区副幹事、加藤分区代理をお迎えして西春日井R.C.、尾張中央R.C.との三クラブ合同例会のホストを勤める光栄に浴し、会員一同身のひきしめる感激で一杯でした。本年度ガバナー方針「新リーダーシッププラン」はロータリークラブの活性化を促すことになり、私共のクラブでも心を新たにクラブ全体を見直す丁度良い機会となりました。ありがとうございました。

●西春日井ロータリークラブ



- 平成 9 年 11 月 19 日
- 稲沢市勤労福祉会館

- 会 長／犬飼 毅
- 幹 事／渡部 義安
- 会員数／66名

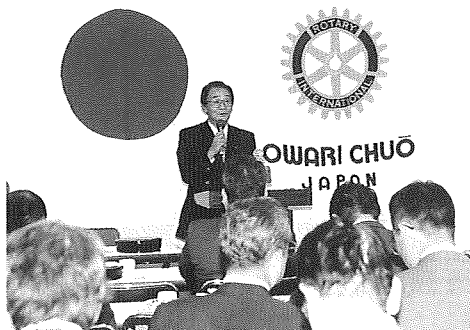
ガバナー公式訪問、ありがとうございました。

本年度は、分区代理とのクラブ協議会が事前に行なわれている為、犬飼ガバナーとの懇談会は非常に和やかにでき、私としましても今迄の公式訪問に比べて良かったと思います。

従来のガバナーとの協議会では型通りになりがちですが、分区代理との協議会は多少気心も解った仲で行なわれた為、より多くの成果を挙げることが出来ました。

犬飼ガバナーの指針にあります「新リーダーシッププラン」の目的は着実に果されていると思います。

●尾張中央ロータリークラブ



●平成9年11月19日
●稲沢市勤労福祉会館

●会長／鈴木 二三雄
●幹事／山田 英久
●会員数／52名

11月19日(水) 稲沢市勤労福祉会館に於きまして犬飼栄輝ガバナーをお迎えして、ホスト稲沢R.C.と西春日井R.C.、尾張中央R.C.の3クラブでの公式訪問の合同例会が開催されました。例会に先だち会長・幹事協議会が行われ、犬飼ガバナーより今年度の方針等のご説明があり、又種々のご指導を賜りました。誠にありがとうございました。尚、当クラブとしては奉仕活動の現況報告、特に去る10月4日に行いました「薬物乱用防止運動大会」に関してご説明申し上げ、犬飼ガバナーより高い評価のお言葉を頂きました。我々一同奉仕活動の励みになりました。申しおくれましたが今回のホストクラブの稲沢R.C.の会員の皆さまには大変お世話になりました。心よりお礼申し上げます。

●刈谷ロータリークラブ



●平成9年11月26日
●知立出雲殿

●会長／竹内 一正
●幹事／塚本 幸夫
●会員数／93名

ガバナー公式訪問は、時ならぬ嵐の日になりましたが、会場内は対照的に和やかな雰囲気にあふれておりました。

卓話では、ロータリーに寄せるガバナーの熱い想いを様々な視点から語られ、そのお人柄とご見識の広さに感銘を受けると共に「新入会員の紹介は、ロータリアンの義務であり、権利であり、営れである。」とのお言葉に決意を新たにしました。

今回の公式訪問は、3クラブ一堂に会して親睦を図るという、嬉しい機会を作っていただくことにもなりましたが、全テーブルをお廻りになったガバナーの酒豪ぶりも、また印象的でした。

●知立ロータリークラブ



●平成9年11月26日
●知立出雲殿

●会長／永井 浩
●幹事／古澤 一彦
●会員数／59名

刈谷、安城、知立の3クラブ合同例会に先立つ協議会は、和やかかつ厳粛な雰囲気の中で行われ、犬飼ガバナーより若い当クラブの今後の運営に資する多くの御指導、御助言をいただいた。

刈谷R.C.のホストで開催された合同例会ならびに懇親会では、ガバナー自ら会員のテーブルの全て(20卓)を回られ、各卓で乾杯・懇談の花が咲いた。

今回の新しい試みは大成功であったと思います。

●安城ロータリークラブ



●平成9年11月26日
●知立出雲殿

●会長／杉浦 實
●幹事／竹内 裕恭
●会員数／89名

本年度、ガバナー方針に基づいて、クラブ協議会を含む従来型の公式訪問は分区代理に委譲されました。ガバナーの訪問は3クラブ(刈谷・知立・安城)合同例会訪問で実施となりました。内容がどのようになるか興味津々でもありましたが、とにかく無事に終えることができてホッとしております。ガバナー訪問の3クラブ合同例会は、ガバナーのお話を大変楽しく聞かせて頂きましたが、実施までのホストクラブ(刈谷)のご苦勞(特に会長・幹事)を思うと申し訳なくさえ思います。ホストクラブの関係者に重ねてお礼を申し上げます。

公式訪問報告

●名古屋西ロータリークラブ



●平成9年11月27日

●名鉄ニューグランドホテル

●会長／伊藤 泰弘

●幹事／小林 伸

●会員数／149名

犬飼ガバナー公式訪問の最終としてお迎えしました。当日は名駅R.C.と合同例会とし、夜間例会に変更になりました。

ガバナーはロータリークラブとして、会員増強、広報活動の重要性を説かれ「人間としての心の大切さ」、「心の教育を忘れた日本の教育」、最後は日本酒の効用でしめくられました。

犬飼ガバナーの奥の深い、幅広い、人間性豊かなご講話に、会員一同感銘をうけました。なお、クラブ運営については100点満点の120点であると、お誉めをいただきました。

●名古屋名駅ロータリークラブ



●平成9年11月27日

●名鉄ニューグランドホテル

●会長／清水 定彦

●幹事／松浦 英一郎

●会員数／111名

全員起立し、名駅RCソングリーダー（委）による今年度R.Iテーマソング合唱と拍手の中、ガバナーは笑顔で入場されました。「明日に備え、エネルギーを貯えよう」の方針のもと、上半期で14名の会員増強ができたとの清水会長の挨拶を受けて、ロータリーは先ず楽しくなければならぬ。新進気鋭、精鋭揃いの名駅RCのたいなる発展を期待しているとの言葉をいただきました。親クラブである西RCとは年1回合同例会を開催していますが、これ程笑顔でうずまった例会は初めてでした。犬飼ガバナーもこれが最後の公式訪問となり、終始リラックスされ、なごやかな雰囲気の中で進行し、大いに友情を深め合うことができました。

ロータリー財団各地区寄付額暫定速報

集計期間 1997年7月～10月（単位：US \$）

順位	地区名	会員数	寄付金額/人	順位	寄付額総合計
1	2650	6,753	86.92	1	586,976.63
2	2640	3,944	70.23	2	276,981.46
3	2770	3,931	53.63	4	210,828.91
4	2570	2,893	50.86	8	147,144.73
5	2800	2,517	50.49	11	127,093.04
6	2790	4,324	40.53	5	175,234.39
7	2590	3,253	39.33	10	127,944.47
8	2550	2,724	39.15	14	106,647.48
9	2660	5,641	38.83	3	219,047.90
10	2710	4,335	30.72	9	133,149.85
11	2680	4,208	29.32	12	123,385.81
12	2740	3,138	28.12	19	88,227.98
13	2760	6,348	25.23	6	160,141.02
14	2750	6,181	24.96	7	154,308.27
15	2700	3,986	24.09	18	96,032.66
16	2580	4,879	23.64	13	115,316.95
17	2620	4,600	22.07	16	101,510.44

順位	地区名	会員数	寄付金額/人	順位	寄付額総合計
18	2690	4,250	20.56	20	87,366.08
19	2780	3,526	19.59	23	69,066.90
20	2630	5,152	19.58	17	100,855.29
21	2670	3,936	18.84	22	74,134.83
22	2560	5,633	18.29	15	103,032.57
23	2510	4,303	18.21	21	78,371.26
24	2820	2,992	16.46	25	49,258.98
25	2720	3,397	15.96	24	54,225.16
26	2810	2,034	14.82	30	30,143.74
27	2600	3,323	12.92	26	42,928.42
28	2730	3,289	11.51	27	37,845.81
29	2610	3,366	10.78	29	36,296.02
30	2500	3,416	10.71	28	36,580.72
31	2530	3,304	9.06	31	29,928.60
32	2830	1,789	8.46	33	15,131.61
33	2520	1,966	7.84	32	15,416.75
34	2540	1,895	7.35	34	13,919.97

1997～'98年度 第1回地区インターアクトクラブ次期役員研修会

日時／1997年11月22日(土)

会場／名古屋YMCA

地区インターアクト(小)委員会 委員長 坂本 康信

去る11月22日(土)午前2時より5時半まで名古屋YMCA・AVホールにおいて、第1回地区インターアクトクラブ次期役員研修会を開催致し、生徒32名、顧問13名、地区役員・委員9名等総勢54名の出席のもと盛会かつ成果を得て終了した。

《開会式》

山口誠一及び清水裕行地区IA委員の司会によりすすめられる。

IAの歌の斉唱、つづいて坂本康信地区IA委員長のあいさつ、更に鈴木孝則地区青少年活動副委員長が、お菓子の話を通して21世紀の豊かな未来を創る主体はインターアクトクラブの皆さんですと激励。

更に各IACの会長により生徒・顧問の紹介、司会者により地区・役員の紹介がなされる。

《研修会》

(1) ロータリークラブの理解と青少年への期待

犬飼栄輝ガバナーより氏の名鉄当時の仕事のユーモアに富んだ話を通して、ロータリアンは職業を通して奉仕の精神、国際理解を日々実践している事、更にIACの目的を通し、次の時代を住みよく、明るくするのは皆さんですと激励。

(2) インターアクトクラブの理解

荻本鉄夫IA副委員長より 1. ボランティア活動の意義とIACの活動、2. IACとRACとの関係、3. 第2760地区IACの歴史等を学ぶ。

(3) クラブ運営の方法

坂本康信IA委員長よりプログラム企画の方法、会員の募集方法、役員の役割と責任等クラブ運営を学び、更に生徒の運営上の質問に答える。



犬飼ガバナー講話



IAC生徒・顧問一同



坂本IA委員長講話

全国ロータリー地区ローターアクト委員長会議に出席して

地区ローターアクト(小)委員会 委員長 石川 敬

去る、11月22・23日、大津にてRI・2650地区をホストに標記の会議が、全国で初めて開催されました。北は北海道、南は九州から地区RA委員長のロータリアン27名と、ホスト地区より「次年度RI理事予定者及び現ガバナー」外9名、合計38名の集いでありました。従来このような会議は全国ローターアクト研修会の当日にロータリアン部門として開催されていたものです。主題は「RAC＝ローターアクトクラブ育成上の諸問題とその対策」及び「全国RA研修会のあり方」でした。1996年RI・ジャイ会長は、青少年への奉仕を「新世代のためのロータリー・プログラム」に改正し、(要覧第8章)その積極的活動を世界の全ロータリアンに要請しました。すなわち、新世代プログラムの使命である「新世代の基本的ニ

ズ」への支援活動を、全てのクラブと地区で推進することです。その基本的ニーズとは、健康、人間の価値、教育、自己開発であります。しかし、その支援活動する相手、すなわち新世代側に支援を受け入れる体制が不十分であったならば、支援活動は出来ないのです。ロータリーが係わる新世代とは、インターアクトとローターアクトです。その一翼を担う地区のローターアクトの現状は、今はたしてRIや地区ロータリーが期待する様な存在に育っているのか、どうか、全国の地区RA委員長は、はたと考えた会議でした。いろいろな意見が活発に発表されました。共通の現象としてアクト会員の減少と増強至難、アクトに対するロータリー自身の目的意識の希薄さは、全国共通のようでした。

1997～'98年度 研究グループ交換 (G.S.E.)

○ブラジル・サンパウロ派遣メンバー決まる

地区研究グループ交換(小)委員会

委員長 松前 憲典

平素は、G.S.E.委員会活動にご協力をいただき、厚く御礼を申し上げます。過日のブラジル・サンパウロ派遣団員募集にあたり、各クラブからは、素晴らしい方をご推薦いただき、誠にありがとうございました。

1997年10月27日名鉄グランドホテルにて、ガバナー、地区幹事、各選考委員の方々ご出席のもとにG.S.E.選考委員会を開催し、選考の結果、下記のとおり、チーム・リーダーを含む5名の方が団員として選ばれましたことをご報告致します。

ブラジル・サンパウロG.S.E.派遣団員



チーム・リーダー (ロータリアン)

イヌカイ ヨシキ
犬飼 芳樹 君 (名古屋東南R.C.)
《名鉄観光サービス(株)
中部支社団体顧客部長》



チーム・メンバー

ムラタ オサム
村田 修 君
《豊橋市多米小学校教諭》
豊橋R.C.推薦



チーム・メンバー

ナイトウ サチコ
内藤 幸子 君
《ピアノ・声楽 倉地音楽教室(一宮)、
東海女子短大、鶯谷高校各講師兼務》
一宮中央R.C.推薦



チーム・メンバー

タカハシ トシオ
高橋 利治 君
《(株)JR東海建設社員》
名古屋名駅R.C.推薦



チーム・メンバー

ヨコタ テイゾウ
横田 悌三 君
《(株)日本特殊陶業社員》
名古屋南R.C.・名古屋南南R.C.・
名古屋瑞穂R.C.推薦

○ G.S.E.メンバー激励団(ブラジル観光団)を派遣

当地区からの研究グループの派遣は、1998年5月～6月の中での4週間を予定しております。

5/14～5/17間に開催されるブラジル・サンパウロ第4430地区の地区大会に参加を予定しておりますので、滞在日程の決定はこれに即応して決定することとなります。

この地区大会には、犬飼ガバナーのご要請もあり、当地区から派遣メンバー激励団(ブラジル観光団)を約1週間編成する予定であります。沢山のロータリアン及びそのご家族の参加が求められております。

派遣までは現地に対応すべく研修等消化すべきスケジュールもございますが、団員の皆様方が素晴らしい成果をあげて帰国され、地区内のクラブの皆様方にその成果をご披露されることを心からご期待申し上げる次第であります。

ブラジル・サンパウロ(第4430地区) 研究グループ交換チーム 受け入れ日程のお知らせ

第4430地区研究グループ交換チーム(リーダー1名とメンバー4名)の受け入れ日程と地区の割当てが決まりましたので、ご報告致します。

1週間7日のうちホームステイは3日、ホテル等の宿泊は4日程度を目安に、受け入れ方よろしくお願い致します。

分区分代理の各位並びに各ロータリークラブ会長・幹事各位間でその受入れにつきまして、ご配慮願います。よろしくお願いいたします。

期間 1998年3月24日(火)～4月23日(木)

担当 3月24日(火)～3月27日(金) G.S.E.委員会
3月28日(土)～4月4日(土) 三河三分区
4月5日(日)～4月11日(土) 尾張三分区
4月12日(日)～4月18日(土) 名古屋二分区
4月19日(日)～4月23日(木) G.S.E.委員会

35周年記念例会報告

犬飼栄輝ガバナーをお迎えし、去る10月23日(木)午後1時より一色町公民館において、一色ロータリークラブは第1740回例会を35周年記念例会として開催しました。来賓として、杉浦重行分区代理、大河内一色町長、荒川吉良町長、深谷幡豆町長、西尾RCの澤村会長エレクト、杉浦幹事、西尾KIRARA RCの杉浦会長、榊原幹事、永谷ボーイスカウト団委員長、物故会員ご遺族、環境問題標語募集で町長賞に選ばれた3町の小学生をお迎えしました。又ビジターとして、名古屋西RCの岩間俊夫様ご夫妻、名古屋名北RCの吉村卯一郎様のご出席を得ました。

記念事業としては3町の教育福祉関係、ボーイスカウトに最もニーズに合った器材を贈呈し、更に、ロータリー財団、米山奨学会に基金を贈りました。そして、3町の小学校5、6年生を対象に「環境問題」の標語募集を行い、最優秀作品を3町長より記念例会において顕彰していただきました。応募総数215点のうち優秀作品43点を3町の施設や銀行に展示しました。中日新聞西三河版にも記載されました。応募全生徒には会員が例会毎

一色ロータリークラブ会長 長田 治

に集めたアルミ缶から作ったペーパーウェイトを贈りました。

犬飼栄輝ガバナーには地区及び日本におけるロータリー現状を中心にスピーチをいただき、会員に感銘を与えられました。

パーティもなく簡素な記念例会でしたが、記念事業に重点を置いた有意義な例会を開催できたことをご報告申しあげます。



小学5、6年生を対象
に行った「環境問題」
標語募集



15周年記念例会報告

平成9年10月24日、例会場であります愛知厚生年金会館にて犬飼栄輝第2760地区ガバナー、伴禎夫地区副幹事、山田静夫名古屋第二分区代理、他同分区の会長、幹事様、創立時分区代理、相羽鋳一様、スポンサークラブ名古屋東RCの尾関重雄様、当時幹事、伴正雄様と当クラブ会員及び夫人約150名の出席のもと開催致しました。式典では、犬飼ガバナーより「以前は10年ひと昔と言ったが、今は5年ひと昔の時代であり千種ロータリークラブも“三昔”を過ごしたことになるがロータリー活動で怖いのは慣れてマンネリ化になる事である。今後も初心を忘れずに楽しく明るいクラブとして発展してほしい」とお話を頂きました。

本年は15年という大きな節目ではありますが、歴代会長の素晴らしい指導力と会員の皆様の努力によって、まとまりのある楽しいクラブになっており、記念例会は特別な事業は行わずこの一年のテーマとして思いやりの心をもって“奉仕と親睦”を会員と家族の皆さんと行動し、マンネリ化

名古屋千種ロータリークラブ会長 松居 敬二

とならない様20周年に向けて発展の基礎となるべく充実を図る年にしたいと思っています。



「新世代会議—新世代との自由な対話—」について

名古屋名駅ロータリークラブ青少年活動委員長 尾原 博明

RIの方針及び第2760地区犬飼ガバナーも主張されている「新世代の育成と環境保全はロータリーにとって避けて通れない重要な課題」に沿い、名古屋名駅ロータリークラブ青少年活動委員会は9月24日（水）に新世代出席者20名（男性8名、女性12名）を迎え「新世代会議」を開催致しました。

「新世代会議」本番にあたり「事前研修会」を行い新世代出席者へロータリークラブ、新世代会議の趣旨説明、当日のテーマ等について語り合いました。更に、TMC代表幹事の南榛名氏によるTMC活動（新世代活動の模範事例として）について講演を行い新世代会議に臨む心構え、準備、顔合わせを行いました。テーマは「都市（地域）の活性化」「都市（地域）の国際化」「新世代と熟年世代とのギャップ」を掲げましたがこれに固執せず、フリートーク形式で進めました。

—ロータリアンの感想より—

「最近の若い者は」との思いはあったがどちらも対話をしていない状況下で、その意味でも有意義であった。

—新世代出席者の感想より—

ロータリークラブの士気の高さと行動力を知り驚いた。所属会社の肩書きを取り払い「人生の先輩」として会話をすればもっと遠慮なく新世代の意見が出せると思う。

総体的にはロータリアン、新世代出席者とも大変有意義であったと思います。但し、会議の回数、時間的制約、新世代が積極的に発言できる雰囲気作り、リードの仕方等は今後の課題であると感じました。



清水定彦会長あいさつ



討論風景

“21世紀の知立市のビジョンをつくる”

知立ロータリークラブ会長 永井 浩
広報委員長 澤田 茂雄

知立ロータリークラブ主催の新世代のためのロータリー会議は、去る11月15日（土）午前10時より、知立市中央公民館大ホールにて、標記テーマのもと、知立市・知立市教育委員会・知立商工会・知立青年会議所の後援を受け、知立市民に公開にて（参加人員は200有余名）、パネルディスカッション方式で開催された。当クラブは昨年度市長選のため開催を見送ったが、本年度永井会長は、この会議開催の特に力を入れ、リーダーシップを発揮せられ、市との話し合いを深め、会議の目的を十分に理解していただき、市の文化事業の一つとしての位置づけをし、開催の運びとなったのは、市民にロータリーの精神及び存在を広く知っていただく大きな機会となった。

会議は、コーディネーターに、市に関係深い名古屋大学名誉教授・堀内守氏をお迎えし、パネラーに行政・経済界代表として、市長永田太三氏、商工会長渡辺武氏、教育長奥村拓也氏と当クラブ会長永井浩の4人。青少年代表として、商工会青年部成瀬巧美君、ヤングサークル道林雅代君、青年会議所赤尾恒和君、新成人及部亜紀君、野畑秀

彰君の5名で開会した。青少年代表の、これからも永く居住する市に抱く想い、駅の高架化に伴う都市計画、市民の文化・スポーツ活動、市民ホール、市の祭、生活弱者の問題、交通、ゴミ等々、多岐に亘る意見が活発に出、それを受ける形の指導者の方々のお話と、有意義な意見交換がなされた。

結果として、双方の話し合う場としての“ロータリー会議”の持つ意義を十分に確認し、今後も継続を望まれた会議であった。



青少年代表から活発な意見が出された



第8回RAC部門別協議会報告

国際ロータリー第2760地区

ローターアクトクラブ地区代表 江村 公一

朝夕もだいぶ冷え込むようになった11月16日、愛知県尾西市の尾西グリーンプラザにおいて第8回R.A.C部門別協議会が執り行われました。テーマを『SYSTEM ACT 138』と題し、アクト活動単位である委員会別に分かれてそれぞれの委員会が開催する例会の仕組みと流れについて話し合い、他クラブの例会を参考にし、自クラブの例会をよりよいものにしていくといった主旨のもと協議会が開催されました。

当日は、会長幹事分科会、社会奉仕委員会、専門知識委員会、クラブ奉仕委員会、国際奉仕委員会、財務委員会そしてロータリアンのみなさまに参加していただいたロータリー分科会の計7つの分科会に分かれ、昼食をとりながら130分間意見交換をしました。会長幹事分科会では、各クラブで困っている事として行事や例会の出席率が悪いなどを取り上げて、解決するまでの流れを協議し、社会奉仕委員会では、各クラブがこれまでにを行った老人ホームの盆踊りや、障害者と共にさつまいも作りなどの企画→実行→反省の流れについて、専門知識委員会では理想の結婚についてという例会をシミュレーションしての協議、クラブ奉仕委員会ではキャンプ例会を、日時／場所・予算・役割などを含めてシミュレートし、最後に次回への展望を語りあいました。国際奉仕委員会では、ドナー登録を例会の企画とし、ビデオ鑑賞や研究発表などを行う。財務委員会では、資金調達機関と会計業務とのを絞り討論しました。そしてロータ

リー分科会ではアクターからロータリアンへ、そしてロータリアンからアクトへの要望を出し合い、よりよい関係をもてる様に話し合えたと思います。

今年度は地区ターゲットを「STEP BY STEP」とし、個々の資質を高めるためにも、そして私自身、地区代表として、一人のアクターとしてアクトを考え、例会の仕組みと流れを見直す良い機会であったと思っています。

協議会のなかで海外研修の結団式も行われました。研修地はアメリカ西海岸（ロサンゼルス・ラスベガス）日程は1998年1月21日より1月27日までの7日間、交流先もR.I.D.5280 ROTARACT RAINBOW OF HOPE ROTARACT CLUBに決まりました。随行ロータリアンとして地区ローターアクト副委員長の青木公貞様、同じく地区ローターアクト委員の深谷友尋様をはじめ、岡崎RACから2名、田原RACから1名、一宮RACから1名、名古屋熱田RACから5名、小牧RACから1名、東海RACから1名、名古屋名城RACから2名、地区より2名参加の現在17名が予定されています。結団式では、以上17名と当日添乗員をしていただく名古屋港RAC会長の安部純一郎君の18名が前に出て、抱負を一言ずつ述べました。

最後に、地区ガバナーの犬飼栄輝様及び地区幹事の片山主水様を始めロータリアンの皆様には、お忙しいなか、部門別協議会に多数で参加いただき、厚く御礼申し上げます。



1998～'99年度 国際ロータリー第2760地区 正副幹事・会計長・会計監事 候補者が決定しました



ガバナーノミニー

内藤 明人

1926年（大正15年）3月29日生
ガス器具製造販売（シニア）
リンナイ株式会社
取締役社長

ロータリー歴

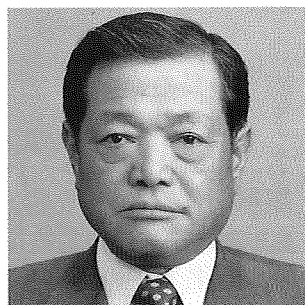
1963年 6月 名古屋西RC入会
1966～67年 同 国際奉仕委員長（理事）
1967～68年 同 幹事
1971～72年 同 国際奉仕委員長（理事）
1973～74年 同 職業奉仕委員長（理事）
1979～80年 同 ロータリー財団委員長
1982～83年 同 会長（理事）
1986～87年 同 ロータリー情報委員長
1988～89年 同 ロータリー財団委員長
米山功労者
ポールハリスフェロー

職歴

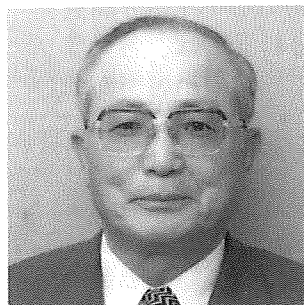
1948年 4月 林内製作所入社（リンナイ株式会社前身）
1950年 9月 株式会社林内製作所 取締役副社長
1966年 5月 株式会社林内製作所 取締役社長
（1971年 8月 社名をリンナイ株式会社に
変更）
1963年 1月～12月 社団法人日本青年会議所 副会頭
1972年 2月～81年 3月 社団法人日本ガス石油機器工業会 会長
1974年 5月～77年 4月 中部経済同友会 代表幹事
1981年 12月～96年 12月 名古屋商工会議所 副会頭
1984年 6月～95年 6月 名古屋中小企業投資育成株式会社
代表取締役社長

団体職歴

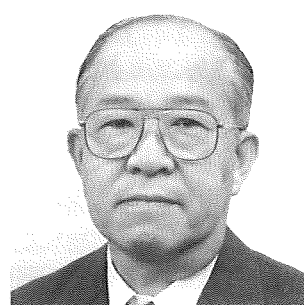
1986年 9月 財団法人名古屋産業科学研究所（中部ハイテクセンター）
理事長
1987年 4月 名古屋日豪ニュージールランド協会 会長
1988年 11月 財団法人内藤科学技術振興財団 理事長
1990年 5月 株式会社名古屋ソフトウェアセンター 代表取締役社長
1990年 7月 名古屋駐在ニュージールランド国 名誉領事
1994年 6月 社団法人中部産業連盟 会長
1994年 7月 日本貿易振興会運営審議会 委員
1996年 12月 名古屋商工会議所 常議員
1997年 3月 社団法人日本ガス石油機器工業会 会長
1997年 5月 文部省理科教育及び産業教育審議会 委員



地区幹事 岩間 俊夫
1927年（昭和2年）11月24日生
織機製造（シニア）
株式会社岩間織機製作所
取締役会長
1972年 5月 名古屋西RC入会
1975～76年 SAA
1979～80年 幹事
1993～94年 会長
1997～98年 地区環境保全（小）
委員会 委員



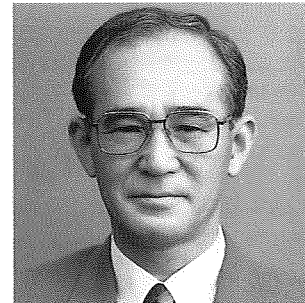
地区会計長 天野 源治
1933年（昭和8年）1月16日生
医薬品製造（シニア）
天野商事株式会社
取締役社長
1967年 7月 名古屋西RC入会
1975～76年 幹事
1992～93年 副会長
1996～97年 会長



地区会計監事 吉村 太郎
1925年（大正14年）4月11日生
日本料理・そば（シニア）
株式会社サンナゴヤ
取締役社長
1965年 9月 名古屋西RC入会
1967～68年 副幹事
1983～84年 副会長
1996～97年 地区クラブ奉仕委員長



地区副幹事 藤本 博之
1928年（昭和3年）10月9日生
土木技術（シニア）
有限会社名古屋エンジニアリング
代表取締役
1979年 2月 名古屋西RC入会
1984～85年 幹事
1994～95年 副会長
1995～96年 SAA



地区副幹事 安藤 友一
1934年（昭和9年）11月30日生
材木製造（シニア）
丸良安藤株式会社
取締役社長
1973年 8月 名古屋西RC入会
1985～86年 幹事
1995～96年 副会長



地区副幹事 村瀬 雄一郎
1939年（昭和14年）1月17日生
男子服配布
株式会社ウインザー
代表取締役社長
1980年 4月 名古屋西RC入会
1983～84年 SAA
1987～88年 幹事



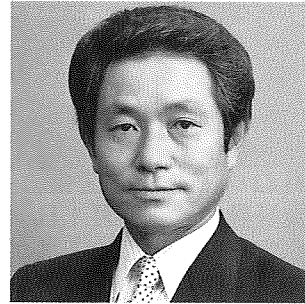
地区副幹事 鵜飼 治昭
1941年（昭和16年）9月4日生
乾物配布
株式会社ボニト
代表取締役社長
1982年 7月 名古屋西RC入会
1986～87年 SAA
1989～90年 幹事
1997～98年 副会長



地区副幹事 鈴木 和雄
1943年（昭和18年）9月14日生
製材品配布
材穂木材株式会社
代表取締役専務
1982年1月 名古屋西RC入会
1987～88年 副幹事
1990～91年 副幹事
1991～92年 幹事



地区副幹事 児山 國男
1943年（昭和18年）7月29日生
砂糖配布（シニア）
株式会社大和屋
取締役社長
1973年3月 名古屋西RC入会
1987～88年 SAA
1993～94年 幹事



地区副幹事 小林 伸
1938年（昭和13年）8月26日生
子供服製造
株式会社ユアーズアーミー
取締役社長
1989年9月 名古屋西RC入会
1997～98年 幹事



地区副幹事 田中 義一
1944年（昭和19年）3月25日生
平版印刷
サンメッセ株式会社
常務取締役 名古屋支店長
1987年12月 名古屋西RC入会
1991～92年 SAA
1997～98年 副幹事

■ 第3回地区諮問委員会開催（11月8日）

＜協議事項＞

1. 1998～'99年度 分区代理選任の件
2. 地区大会各種委員会報告
3. 次年度地区大会主催地およびホストクラブ承認の件
4. 地区大会・地区協議会主催地ローテーションの件
5. 1998～'99年 ロータリー研究会準備委員会設置の件
6. その他

＜報告事項＞

1. 地区大会について
2. 新世代のためのロータリー園遊会について
3. 地区委員会委員等追加選任の件
4. 長野オリンピック寄付金について
5. 研究グループ交換（G.S.E）について
6. 委員会報告の件
7. RCC結成調印の件（安城ロータリークラブ）
8. 地区主要会議日程について（11月～1月）
9. その他



■ おめでとうございます

1996-97年度ロータリー財団年次プログラム資金への寄付につき、下記のクラブに対し認証バナーが贈られました。

○寄付額上位3クラブ

	US\$
1. 名古屋RC	26857.27
2. 名古屋東RC	25332.00
3. 名古屋中RC	23517.15

○会員一人当たりの寄付額上位3クラブ

	US\$
1. 名古屋東RC	212.87
2. 豊橋東RC	183.31
3. 名古屋名南RC	171.08

新 ポール・ハリス・フェロー 10月分

氏 名	所属R.C.	氏 名	所属R.C.
森 鷹逸（稲 沢）		坂巻 邦彦（新 城）	
児玉 昭（津 島）		河合育太郎（新 城）	
寺田 悟（瀬 戸）		服部 孝至（稲 沢）	
前野 漠（豊山一城北）		浅井 耕治（稲 沢）	
中島 善夫（豊山一城北）		水野 隆正（稲 沢）	
犬塚 敦統（碧 南）		荒川 幹夫（名古屋名東）	
棚田 道和（碧 南）		水鳥 正一（豊 橋 東）	
石橋 文良（碧 南）		池野 輝昭（名古屋名北）	
小笠原良治（碧 南）		岩田 満治（名古屋名北）	

地区ニュース

1998年『ロータリー・ダイアリー』のご案内

1998年（暦年）『ロータリー・ダイアリー』は、ロータリアン必携のノート式卓上日記です。おなじみの12カ月を彩る季節感あふれた美しい日本の風景24点のカラー写真や各月のロータリー情報、巻末に収めた資料の数々が大好評です。9月1日付けで、各クラブ事務局宛、ご案内状とご注文はがきをお送りしております。

売り切れないうちに、お早めに『友』事務所宛、ご注文ください。

◇頒価 1冊 1,000円（消費税・送料別）

お申し込み先 〒105 東京都港区芝公園2-6-3

abc会館8階 ロータリーの友事務所

TEL 03-3436-6651 FAX 03-3436-5956

ロータリーレート変更のお知らせ

1ドル=130円

（1998年1月1日～）

国際ロータリー日本サービスセンター財務室

訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



渡辺 金吾 様（知立R.C.） 11月23日

水野 智彦 様（名古屋R.C.） 12月11日

特別寄付報告書（1997年10月分）

財団法人 ロータリー米山記念奨学会

理事長 末永 直行

第2760地区

クラブ名	クラブ収入金額	個人収入金額	法人収入金額	合計	件数
あ ま	0	300,000	0	300,000	1件
安 城	0	310,000	0	310,000	7件
知 立	0	110,000	0	110,000	3件
知 多	0	300,000	0	300,000	1件
半 田	0	1,500,000	210,000	1,710,000	57件
碧 南	0	300,000	0	300,000	2件
一 宮	0	990,000	0	990,000	33件
一 宮 北	0	450,000	0	450,000	2件
稲 沢	69,000	0	0	69,000	1件
春 日 井	0	0	350,000	350,000	1件
名 古 屋	0	30,000	120,000	150,000	5件
名 古 屋 北	0	350,000	0	350,000	3件
名古屋名北	0	240,000	0	240,000	4件
名古屋名東	0	0	350,000	350,000	1件
名古屋港	0	380,000	0	380,000	3件
名古屋中	0	1,200,000	0	1,200,000	4件
名古屋錦	0	30,000	0	30,000	1件
名古屋大須	0	1,620,000	0	1,620,000	23件
西 尾	0	60,000	0	60,000	2件
岡 崎	0	588,300	30,000	618,300	54件
岡 崎 東	9,531	490,000	0	499,531	20件
岡 崎 南	0	830,000	0	830,000	49件
尾 張 旭	0	900,000	0	900,000	25件
瀬 戸	0	30,000	0	30,000	1件
豊 橋	0	17,000	0	17,000	1件
豊 橋 北	8,000	530,000	0	538,000	13件
豊 橋 南	0	430,000	0	430,000	14件
豊 田 東	0	620,000	0	620,000	22件
豊 田 西	0	420,000	0	420,000	14件
豊 山 城 北	0	720,000	0	720,000	8件
津 島	0	60,000	0	60,000	2件
地 区 合 計	86,531	13,805,300	1,060,000	14,951,831	369件

記念館情報

去る7月28日の起工式から、建設工事は順調に進展し土間コン打ちから鉄筋工事と床・柱のコンクリート打ちと、だんだんと記念館の様相がクローズアップされて参りました。

現在は二階の柱にコンクリート打ちの工事のための準備が着々と進行しております。

いよいよ12月は屋根の工事に入りますので、第二記念館の全容が明確になって参ります。

会員の皆さんには是非とも工事の進展状況の確認のために建設工事の途上を見学していただきたいと思います。



1997年11月現在 建設状況

第二米山梅吉記念館 第2760地区クラブ単位寄付金一覧表 (10月末日まで)

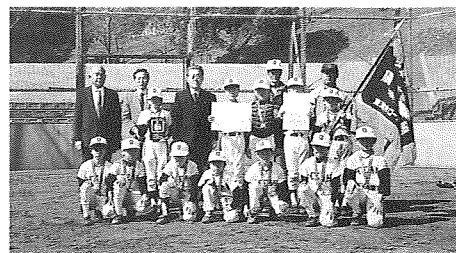
(単位：円)

クラブ名	平成8.7.1 ～9.10.30	昭和62.7.1 ～平成8.6.30	合計
あ ま	312,000	0	312,000
安 城	0	40,000	40,000
渥 美	50,000	0	50,000
尾 西	0	0	0
知 立	168,000	0	168,000
知 多	144,000	0	144,000
蒲 郡	0	0	0
半 田	222,000	0	222,000
半 田	59,670	0	59,670
碧 南	255,000	10,000	265,000
東 知	130,000	0	130,000
一 宮	0	0	0
一 宮 中 央	0	0	0
一 宮 北	0	0	0
稲 沢	64,000	0	64,000
犬 山	0	0	0
一 色	0	0	0
岩 倉	0	0	0
刈 谷	276,000	0	276,000
春 日 井	0	0	0
小 牧	204,000	0	204,000
江 南	228,000	0	228,000
名 古 屋	666,000	0	666,000
名 古 屋 千 種	48,000	0	48,000
名 古 屋 東	0	0	0
名 古 屋 東 山	0	0	0
名 古 屋 北	359,000	0	359,000
名 古 屋 空 港	0	0	0
名 古 屋 名 駅	0	0	0
名 古 屋 名 北	207,000	0	207,000
名 古 屋 名 南	0	0	0
名 古 屋 名 東	189,000	0	189,000
名 古 屋 南	0	0	0
名 古 屋 港	0	0	0
名 古 屋 瑞 穂	0	0	0
名 古 屋 守 山	0	0	0
名 古 屋 中	0	0	0
名 古 屋 西	75,000	0	75,000
名 古 屋 錦	198,000	0	198,000

クラブ名	平成8.7.1 ～9.10.30	昭和62.7.1 ～平成8.6.30	合計
名 古 屋 大 須	315,000	0	315,000
名 古 屋 栄	252,000	0	252,000
名 古 屋 西 南	0	0	0
名 古 屋 昭 和	207,000	0	207,000
名 古 屋 東 南	0	0	0
名 古 屋 和 合	342,000	0	342,000
西 春 日 井	0	0	0
西 尾	0	0	0
西 尾 K I R A R A	30,000	0	30,000
岡 崎	115,040	0	115,040
岡 崎 城 東	86,758	0	86,758
岡 崎 城 南	45,000	0	45,000
岡 崎 南	100,000	0	100,000
奥 三 河	0	0	0
尾 張 旭	100,000	0	100,000
尾 張 中 央	153,000	0	153,000
瀬 戸	65,000	0	65,000
瀬 戸 北	210,000	0	210,000
新 城	207,000	0	207,000
田 原	156,000	0	156,000
田 原 パシフィック	222,000	0	222,000
高 浜	156,000	0	156,000
常 滑	213,000	0	213,000
東 海	189,000	0	189,000
豊 橋	40,000	0	40,000
豊 橋 ゴールデン	82,000	0	82,000
豊 橋 北	86,000	5,000	91,000
豊 橋 南	213,000	0	213,000
豊 川	100,000	0	100,000
豊 川 宝 飯	100,000	0	100,000
豊 田	0	3,000	3,000
豊 田 東	0	0	0
豊 田 三 好	96,000	0	96,000
豊 田 西	114,000	10,000	124,000
豊 山 城 北	90,000	0	90,000
津 島	273,000	0	273,000
豊 橋 東	34,000	0	34,000
個 人 ・ そ の 他	206,000	1,015,000	1,221,000
合 計	8,452,468	1,083,000	9,535,468

東海ロータリークラブ

東海ロータリー旗争奪
少年野球大会



東海ロータリークラブは、東海市の市制施行（昭和44年4月10日）と歩調を合わせるように、名古屋港RCをスポンサークラブに同年4月に創立、翌5月に承認された。創立に際しては、合併前の富士製鐵（現新日本製鐵）名古屋製鐵所や医師会の関係者らの尽力が特に大きかった。

クラブの事業の特色としては、フィリピンやタイなどでの奉仕活動、特にタイチェンマイ地区のウタラジットという奥地の村に、医療関連や生活関連の物資、水資源浄化施設などを援助する活動があり、小島洋一元会長、安藤忠夫副会長らが率先する形で立ち上がった。現在ではその輪が広がり、20人ほどが現地を訪れ、炎天下での物品の配布などの労働奉仕も含めて活動に取り組んでいる。

この村は伐採が原因で人体に必要なヨード分が欠乏し、女性を中心にのどが異常に膨らむなどの甲状腺疾患にかかっている人が多い。活動としては、ヨード分補給をスムーズに進めるための井戸の掘削をはじめ、現地調達した物品の配布、移動診療所にもなっている保育園的施設の建設などの支援も行っている。現地訪問は毎年の恒例となっているが、村のみなさんは篤実な仏教徒で、実に礼儀正しく接してくれ、多くの会員が心が洗われる思いを味わっている。

キンロスRI会長は「飢餓と貧困」に対し「ロータリーの心を」と訴えておられる。当クラブが実践してきた活動の目指すところと図らずとも一致した形だ。これを機会にI.M.などでは加古嘉昭実行委員長に“先達”となってもらい、WCSについて、というテーマのもと国際奉仕活動の意識を分区全体に広められれば、と考えている。

青少年育成事業にも力を入れている。交換留学生の積極的な派遣、受け入れなどの国際交流関連事業では米国ミネソタ州に長期ホームステイする吉田知公さん（17）東海市高横須賀町と、同じく同州から来日し東海市内で長期ホームステイするライアン・ベルグマン君（18）がいて、ベルグマン君は県立横須賀高校に通学し日本語を勉強したい、友だちをたくさんつくりたいと言っている。

市内小・中学生の最大の大会と位置付けられるロータリー旗争奪剣道大会、野球大会の主催もしており、優勝チームの金メダル、準優勝チームの銀メダルは大変喜ばれている。

分区では唯一の「ローターアクト」（昨年は地区年次大会も開催）の組織など、国際交流関連、青少年育成関連の事業に特に力を入れている。

楽しいロータリーとなって一人でも多くの会員

が増えることを望んでいる。市内の青年会議所のメンバーと、ライオンズとの三団体親睦ゴルフ大会も行っている。我ロータリークラブでは団体優勝と、個人優勝の栄を受け、昨年度に続いて二連勝を飾る事が出来た。

当クラブも来年度には30周年を迎えることになり、着実に歴史を重ねている。先輩達の足跡をたどりながら、さらに充実させていくことが使命だ。

当クラブは会員同士が親しみやすく個人的な活動が自然にクラブの力に集大成される、という良い風土を持つ。これを大切にしながら一層楽しいロータリーとなるよう心を配り、新しい“奉仕の芽”を見いだすところまでもっていければ、と考えている。

●東海ロータリークラブ

創立年月日	1969年4月30日
RI加盟承認年月日	1969年5月9日
認証状伝達式	1969年10月12日
チャーターメンバー	22名
特別代表	伊藤仁一氏（名古屋港RC）
スポンサークラブ	名古屋港ロータリークラブ
事務所	東海市立商工センター
例会場	新日鐵公園クラブ
例会時間	水曜日 12:30～13:30
テリトリー	東海市



タイチェンマイ地区のウタラジットで
住民の歓迎を受ける小島洋一元会長先達



東海市三団体親睦ゴルフ大会

同好会紹介

名古屋千種ロータリークラブ 陶芸同好会「千年会」



例会場にて自信作品展開催（作品への思いを色紙に託し）平成6年7月12日

千年会とは名古屋千種RCの釜焼き同好会の名称であります。その名前の由来は千種RCの千と八事窯道年尼部匠の年をいただき「千年会」と水野初代会長が名付親であります。現在、会員8名家族会員6名のこじんまりした14名のメンバーで年6回を八事釜中村道年尼の教室で行って居ります。

メンバーの構成は千種RCの中でも比較的高齢者及びその家族が多く、平均年令は大分上の方にあります。今後は老若を問わず作陶に興味ある会員を勧誘し増強する事が一つの課題であります。

そして我々が通う八事窯に就いてその由来から申し上げますと、八事窯は京都に生れ、初代の中村道年是有栖川威仁親王の御用命に依り楽焼茶碗を作陶した方で、大正初期に名古屋八事南山に窯を築き窯焼を始め、二代目道年の時、表千家部中齊宗匠の命名を受け八事窯と称し、尼代道年は光悦風を主体に作陶、又楽焼にて備前伊賀を作陶し独自の作風を確立した方ですが、惜しくも昭和63年に亡くなられ、そのあと夫人が継承し尼道年として八事窯の火を守って居られる大変由所ある楽焼の窯であります。その作陶教室に大体2ヶ月に1回の割合で集る千種RCの陶芸同好会の面々であります。殆ど毎回土曜日朝10時半頃より作陶を始めますが、作陶と言えば一般的にはロクロを想い浮かべる方が多いと思いますが、そこは楽焼の為全て手ひねりであります。楽焼は茶道の盛況に従い出現した伝統的なものでその質、形、色などすべて茶道の精神の「わび、さび」に合致し、使えば使う程楽焼特有の味わいが出る焼物を作る可く勉強にいそしんで居る大変優秀？な生徒ばかりで何時も大変喜々としてなごやかな雰囲気の中で行って居ります。そして昼の休みは全く状況一変し楽しい昼食と語らいの一時を過ごした後、午後には、けづりの工程に入り各々その感触を楽しみ乍らの楽しい作陶の1日であります。

この様に会員家族共々ほんとうに親密に語り合い親睦を深める事に依り明日への糧とする同好会で、回を重ねる毎に次の開催が待遠しくなる昨今であります。

そしてその自信作？は先般千種RC創立15周年記念例会の折りには各自一、二点持ち寄り、お客様

の接待用に使用したり、又毎回年の始めには覚王山松楓閣に於いて初釜を行う際にも持ち寄り、お茶を賞味したり、お互いの作品を鑑賞し合い、作陶の支えとしている様に大変楽しい同好会であります。

勿論作品は抹茶茶碗のみならず皿、碗、その他大物小物、自由自在に腕を振るって居ります。

又機会があれば私共の作品展でも開催し、広く鑑賞していただく機会を設けたいと思って居る様な次第であります。



窯焼同好会 第1回 平成6年5月21日

各自、丹精こめた
自慢の茶碗にて
新年会の初釜会
平成7年1月16日



どうも どうも

ガバナー 犬飼 栄輝

「ハイ」という返事と明かるい笑顔は、ビジネス生活の第一歩です。カウンターなどでお客様と対応する時、電話に出る時、あるいは上司や仲間と呼ばれた時。

「ハイ」という明かるい声が出るのは、心がいつもさわやかに開いている証明です。

ところで貴方の会社には、「ハイ」という返事の代りに「はあ」とか「ええ」とか、間のびした力の抜けた声で返事している人はいませんか。

お客様や上司と呼ばれた時も、ノドの奥の方で返事をして、面倒くさそうに立って行く人がいたら、その会社はまちがいに末期症状です。

人間にとって一番恐ろしいものは、「なれ」とマナー化です。当り前のことが当り前でなくなると、当り前でないことが当り前になります。

「ハイ」は一回だけ。「ハイハイ」は馬方のかけ声です。事務所には馬はいません。

「ハイ」と笑顔でいっぱい職場は、みんなが意識して、努力を重ねれば必ずできます。

「ハイ」に始まる日常のビジネス対話のなかみは、要約すると次の三つのいずれかです。

- 何かをお願いすること
- お礼を言うこと
- まずい事があってあやまること

これはビジネストークの3つのメニューです。

一つ一つが上手にできる人と、そうでない人との間には、天と地の差があります。お客様の心を引きつけるたのみ方や、お客様に納得してもらう説明力は、努力なしでは身につけません。

とくに最近、言い訳ばかりで、心のこもったお詫びができない人が多いようです。

「今日は」や「いらっしゃいませ」から始まって「では失礼します」で終る十数分、あるいは数十分。タイミングよく歯切れよく、明かるくつつましくモノ事を頼み、心から感謝の気持ちを表わし、あやまるべきことはキチンとあやまることのできる社員が、本当の会社の戦力です。

お礼の言い方もいろいろあります。私たちはいつの間にか「有り難うございました」と正確に言うことを忘れているようです。

誰かに何かをしてもらっても「どうも」。何かプレゼントをいただいても「どうも」。お葬式の時は「どうも」。結婚式の時も「どうも」。

朝の挨拶も、帰りに別れる時も「どうも」。

電話は始めから終わりまで「どうも どうも」。

いつから「有り難う」が「どうも」になったのでしょうか。自分さえよければいいから「どうも」になるのかも知れません。何と挨拶してよいのか考えるのが面倒だから「どうも」でしょうか。

言葉の緩みは心の緩みです。人間としての訓練の不足が、ピリッとした緊張感を失わせ、すべての言動が、自然体に逆もどりしつつあるのかも知れません。

「有り難う」は人間関係の原点です。世界中どこでも最高の言葉は「有り難う」です。

「どうも」などというのは、英語にしたら何と言うのでしょうか。

お辞儀にもルールがあります。

「いらっしゃいませ」は15度。「有り難うございました」は30度。「あいすみません」とあやまる時は45度と決まっています。

足はかかとをくっつけた不動の姿勢です。手は体の横にぴったりつけて指をのばしましょう。

間違っても腕を後ろに組んだり、足を10cmも開いてはいけません。

お辞儀のコツは、相手より深く頭を下げて、相手より後で頭をあげることです。

職場奉仕のエネルギーをたくわえて、CSのレベルアップをはかるために、一つ一つ総点検してみませんか。論より実行です。「どうも どうも」

WCS視察旅行に参加を

地区世界社会奉仕(小) 委員会 委員長 鶴田 欣也

地区WCS委員会では、例年、フィリピンとタイを訪問し、我々が支援した各プロジェクトの視察とドネーションを行っています。本年もフィリピンについては、2月5日(木)から8日(日)まで、タイについては2月5日(木)から9日(月)まで視察旅行を計画しており、現在参加者を募集中です。

フィリピンでは、3800地区と3810地区それぞれ日を分けて、ロータリアンとの懇親、ドネーション、愛知奨学基金の奨学生との懇談会、支援プロジェクトの視察を計画しています。去年は、3810地区では、無断居住者地区への無料医療活動など3プロジェクトの視察、奨学生との懇談、地区大会への参加、ドネーションを行いました。3800地区では、麻薬中毒治療センターなど2プロジェクトの視察、ドネーションを行いました。

また、タイ3360地区ではロータリアンとの懇親、ドネーション、支援プロジェクトの視察を計画しています。去年は、病院での羽毛布団贈呈など9プロジェクトの視察とドネーションを行いました。いず

れも、各地区ロータリアンの歓迎と感謝のなかで視察旅行を終えることができました。

長い伝統を持つ2760地区のWCS活動は、キンロス会長の方針である「飢餓・貧困との戦い」にマッチするものであります。

是非この機会にできるだけ多くの方に視察旅行にご参加いただき、「社会奉仕」の実践の一つとして、社会の実態、現地の生活、各プロジェクトをご自分の目で見ていただきたいと思います。



タイ(チェンライ)の小学校へ井戸水の施設建設



マニラ3800地区奨学基金雑誌調印式

旅行日程等、詳細は各クラブ事務局へご案内を送付してあります。

文庫通信 122号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料(貸出可)など、1万7千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

地区大会記念講演から その2 (1995-97)

◎「一隅をてらす人生」	神渡良平	D.2670	14頁
◎「ピラミッドの謎ー古代人と現代人の知恵比べー」	吉村作治	D.2790	20頁
◎「独創教育が日本を救う」	西澤潤一	D.2800	12頁
◎「ロータリーのふるさと」	竹山涼一	D.2530	9頁
◎「シルクロードの旅」	平山郁夫	D.2610	9頁
◎「最新東洋事情」	深田祐介	D.2710	13頁
◎「激論・女と男の物語(ロータリーセミナー)」	竹熊宜孝・田嶋陽子	D.2720・D.2730	26頁
◎「新しい産業社会の構想」	田中直毅	D.2780	18頁
◎「日本人の心」	後藤赳司	D.2800	9頁

〒105 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506
開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

ロータリー文庫

分区	クラブ名	出席率	例会数	会員数		
				'97年 7月1日	当月	増減
尾張第一分区	半田	100	5	68	69	1
	常滑	97.93	4	71	74	3
	東海	98.43	5	59	63	4
	東知多	96.27	4	67	69	2
	半田南	99.26	4	69	71	2
	知多	99.48	4	49	50	1
	6RC	98.56		383	396	13
名古屋第一分区	名古屋	97.00	4	221	236	15
	名古屋西	98.71	5	142	147	5
	名古屋南	99.19	5	127	135	8
	名古屋港	100	4	128	133	5
	名古屋東南	99.27	5	89	94	5
	名古屋中	99.83	4	162	167	5
	名古屋瑞穂	100	5	102	101	-1
	名古屋大須	99.17	5	101	100	-1
	名古屋栄	99.39	4	80	82	2
	名古屋名駅	98.13	5	102	106	4
	名古屋名南	99.15	4	89	91	2
	名古屋西南	100	5	54	58	4
	12RC	99.15		1,397	1,450	53
名古屋第二分区	名古屋北	99.53	4	112	116	4
	名古屋東	95.91	4	114	114	
	名古屋守山	98.36	5	86	86	
	名古屋和合	100	5	108	114	6
	名古屋名東	91.96	4	83	81	-2
	名古屋名北	99.74	5	71	76	5
	名古屋千種	98.15	4	65	71	6
	名古屋昭和	99.65	4	69	74	5
	名古屋錦	98.45	4	64	66	2
	名古屋東山	99.76	5	54	57	3
	10RC	98.15		826	855	29
東尾張分区	瀬戸	100	5	82	86	4
	犬山	100	4	83	85	2
	江南	99.70	5	73	78	5
	小牧	95.80	5	72	74	2
	春日井	100	4	81	83	2
	尾張旭	98.91	4	66	69	3
	名古屋空港	100	4	68	70	2
	瀬戸北	100	4	69	70	1
	岩倉	94.87	4	41	41	
	豊山一城北	96.88	4	57	56	-1
	10RC	98.62		692	712	20

分区	クラブ名	出席率	例会数	会員数		
				'97年 7月1日	当月	増減
西尾張分区	一宮	97.80	5	92	97	5
	津島	100	4	87	90	3
	尾西	96.77	4	61	62	1
	一宮北	95.26	4	84	85	1
	稲沢	95.77	5	65	69	4
	あま	99.51	4	104	102	-2
	西春日井	100	4	64	66	2
	尾張中央	100	5	50	52	2
	一宮中央	97.31	5	75	75	
	9RC	98.05		682	698	16
東三河分区	豊橋	99.66	5	133	134	1
	蒲郡	97.35	4	76	76	
	豊橋北	99.51	4	112	115	3
	豊川	98.77	5	80	79	-1
	田原	100	4	72	74	2
	豊橋南	99.22	4	73	74	1
	新城	95.69	4	68	68	
	渥美	93.20	5	65	65	
	奥三河	95.16	4	39	39	
	豊川宝飯	98.81	4	67	67	
	豊橋ゴールドン	99.39	4	83	82	-1
	田原パシフィック	100	4	76	76	
	豊橋東	100	5	37	38	1
	13RC	98.21		981	987	6
西三河第一分区	岡崎	99.60	5	121	124	3
	豊田	99.24	5	93	97	4
	岡崎南	99.52	4	115	116	1
	豊田西	99.23	4	97	104	7
	岡崎東	99.53	5	93	100	7
	豊田東	96.99	5	97	97	
	岡崎城南	99.68	4	77	80	3
	豊田三好	100	4	35	37	2
	8RC	99.22		728	755	27
西三河第二分区	刈谷	100	4	85	93	8
	安城	96.74	4	91	89	-2
	西尾	96.32	4	76	76	
	碧南	99.51	5	80	83	3
	一色	98.46	5	51	52	1
	高浜	97.60	4	55	54	-1
	知立	99.67	5	57	60	3
	西尾KIRARA	98.26	4	72	72	
	8RC	98.32		567	579	12

地域内クラブ数 76RC

'97.7.1会員数 6,256名

増加会員数 188名

当月末会員数 6,432名

減少会員数 12名

当月平均出席率 98.54%

差引純増会員数 176名